



PRキャラクター
みらい
未来さん

未来さんがホームヘルパーの仕事に迫ってみたよ！
私は子育てをしながら介護施設で働く未来さん

介護の仕事の魅力 を発信しているよ。

ホームヘルパーは
利用者の生活を支え
る、とっても大切な
仕事なんだよ！

ホームヘルパーってどんな仕事なんだろう？今回は
「ホームヘルパー」として活躍中の竹内さんに、仕事
の様子や魅力について話を聞いたよ。

プロフィール

社会福祉法人安寿会ヘルパーステーション安寿
管理者 竹内 真弓さん

ヘルパー養成講座を受講し、資格を取得。数年間勤務した後
に、結婚・出産・子育てのため一度退職するも、再びヘルパーと
して現場へ復帰。特別養護老人ホームなどでの経験を積み、現
在はホームヘルパー事業所のリーダーとして活躍中。



Q1 ホームヘルパーってどんな仕事？

利用者が住み慣れた自宅で生活できるよう、自宅を
訪問し「調理」「掃除」「洗濯」「入浴や着替えなどの
介助」「服薬の確認」などの身の回りの支援をします。
資格は必要ですが、普段の生活で身に付けた経験が
生かせる仕事です。

Q2 ホームヘルパーの働き方って？

家庭の状況などに合わせて、柔軟に働くことができ
ます。働く時間帯や特定の訪問だけといった働き方が
できるため、子育てなどで時間に制約がある人でも、
その時々ライフスタイルに合わせた働き方を選ぶこ
とができます。

Q3 ひとりでの訪問に不安は？

はじめは先輩ヘルパーと一緒に利用者の自宅へ行
きます。その後も、何かあればすぐに先輩が助けてく
れる体制が整っています。困ったときこそ、仲間と共有
して不安を解消することで、利用者の「その人らしさ」を
大切にサポートができるように心掛けています。

Q4 ホームヘルパーの魅力って？

利用者と1対1で深く関わることです。利用者のこ
れまでの経験や必要な支援が異なる中で、一人ひと
りに合った支援の方法を見つけていくことにやりがい
を感じます。利用者が笑顔で迎えてくれたり「ありがとう」
と言ってもらえたりすることがうれしいです。

Q5 福祉の仕事が気になっている人や復職を考えている人へのメッセージ

ホームヘルパーは家事や子育てといった自身の経験を生かして、人の役に立てる仕事で
す。はじめは「ヘルパーの仕事が私にできるかな」と不安のある人が多いと思いますが、周
りのサポート体制がしっかり整っているため、初めて福祉の仕事に就く人や、ブランクがあ
る人でも安心してチャレンジしてほしいです！！



笑顔と地域を 支えるプロの仕事



広がれ！まいづる福祉人材未来プロジェクト

まいづる福祉人材未来プロジェクト の取り組みを紹介

1 復職奨励金

福祉現場での就労経験があり、離
職後1年以上経過し、常勤
職員として復職する人

10万円



2 ヘルパー就労奨励金

市内の訪問介護事業所に就職し、
週12時間以上勤務する人
※勤務時間により金額が変わります

最大 20万円

3 継続就労奨励金

市内の福祉施設に常勤職員として
就職し、一定期間就労した人
(6カ月、1年、2年)

5万円



4 転入奨励金

市外から転入し、市内の福祉施設
に常勤職員として就職
する人

20万円



その他にも、さまざまな取り組みを行って
います。詳しくは市ホームページで確認を。



◆舞鶴市の現状

舞鶴市では全国平均を
上回る速さで高齢化が進
んでおり、日常生活にお
いて支援を必要とする高
齢者が増加しています。
こうした中、深刻化す
る福祉分野での人材不足
を解決し、将来にわたっ
て誰もが安心して暮らせ
るまちをつくるため「ま
いづる福祉人材未来プロ
ジェクト」に取り組んで
います。

福祉現場で働く誰もが、

《高齢者支援課、障害福祉・
国民年金課》

やりがいと誇りをもつて
長く働き続けられるよう、
福祉の仕事の魅力を発信
するとともに、新たに福
祉現場に就労される人へ
の奨励金の支給や、資格
取得のための支援など人
材確保につなげています。
また、外国人人材を受
け入れる事業所への支援
など、さまざまな方法で
働く皆さんをサポートし
ています。福祉の仕事で
新たな一歩を踏み出して
みませんか。